

公開講座「ソーラーモーターカーと発電実験」開催

和歌山工業高等専門学校（北風 幸一校長）では、8月26日（金）に公開講座「ソーラーモーターカーと発電実験」を技術支援室が開催し、小学生9名と保護者や見学者8名の、計17名が参加しました。

まず、講師の天野技術職員から、いろいろな発電方法や発電のしくみなどの説明があり、実際にソーラー発電、人力発電、火力発電で電気を作る実験をおこないました。

発電の実験後、ソーラーモーターカーの製作に取り掛かりました。少し難しいところもありましたが、全員無事に作成することができました。

完成後、外に出て実際に太陽の下でソーラーカーを走らせてみました。全員走らせることができ、影で走らせてみたり、坂をのぼらせたり、車体を改造してみたり参加者各々楽しんでくれました。

終了後のアンケートは概ね好評であり、中には「ハムスターを走らせて発電できるのか」などと面白い考えを持った参加者もあり、今回の講座が子どもたちの新しい気づきになったのではないかと思います。

キットの作成だけではなく日本で実際に稼働している発電方法の紹介し、難しいところもあったとも思いますが、この先のエネルギー問題を少しでも考えるきっかけになればと思うので今後も続けていこうと思います。



写真1 発電の実験



写真2 実際に走らせている様子